

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	私立幼稚園保護者負担軽減事業	所管	教育委員会教育総務部 教育総務課
			Tel 2998-9232

事業の目的 (何の為に 行うか)	私立幼稚園等に在園している園児の保護者の負担軽減を図り、園児の就園を奨励するとともに幼児教育の振興に資することを目的としている。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	幼児とともに所沢市に住所を有し、私立幼稚園等に幼児を通園させている保護者	対象とした数	5,707	人
		実際に 利用した数	5,707	人

活動の内容	(何を したか)	交付金額は、入園料助成金が14,700円、保育料助成金が、3歳児33,800円(年額)、4・5歳児23,800円(年額)。入園料は入園した年度のみ、保育料は毎年度交付する。							
活動実績	項目名	入園料助成金	2255	項目名	保育料助成金	5707	項目名		単位
			----- 単位 人			----- 単位 人			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	189,183	186,496	190,723	562.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	私立幼稚園の平均的な保育料(月額)に対する補てん率	交付金額/私立幼稚園保育料平均月額	8.6	8.6	100.0
			----- 単位 円	----- 単位 円	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 [ ]							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	現状どおり		* 増額		減額		終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化		改善余地なし		その他 [ ] 終了	
	予算	現状どおり		増額		減額		終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120100	TEL	2998-9232
事業コード	120116	私立幼稚園保護者負担軽減事業	教育委員会教育総務部 教育総務課			
開始年度	平成	年度	→	終了年度	平成	年度
グループ		教育支援担当				

②事業の概要	事業の種類別	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市私立幼稚園保護者負担軽減交付金交付要綱・所沢市幼稚園類似施設保護者補助金交付要綱							
	関連・類似事業	私立幼稚園保護者負担軽減交付金事務費補助金(教育総務課)・幼稚園就園奨励費補助金(教育総務課)							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	4 幼児教育の振興	小柱	(1)幼児教育推進体制の確立
概要	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位								
	・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○								
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
事業開始の背景	私立幼稚園に幼児を通園させている保護者の経済的負担が大きいため、負担軽減の要望があり、市立幼稚園との格差を是正する目的で事業を開始した。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	私立幼稚園等に在園している園児の保護者の負担軽減を図り、園児の就園を奨励するとともに幼児教育の振興に資することを目的としている。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	幼児とともに所沢市に住所を有し、私立幼稚園等に幼児を通園させている保護者					交付金を申請した人数				
対象数		単位		平成 18 年度	5,632	人	平成 18 年度		5,632	人
				平成 19 年度	5,707	人	平成 19 年度		5,707	人
事業の具体的な内容及び実施方法										
交付金額は、入園料助成金が14,700円、保育料助成金が、3歳児33,800円(年額)、4・5歳児23,800円(年額)。入園料は入園した年度のみ、保育料は毎年度交付する。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
特になし。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		182,551	189,183	190,248
	決算(見込み含む)		180,467	186,496	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )
	正規職員人件費	0.44 人	4,048	0.45 人	4,227
	公債費				
	事業費合計		184,515	190,723	
	財源内訳	一般財源	184,515	190,723	190,248
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			546.1	562.5	
利用者一単位あたり(単位:円)			32,761.9	33,419.2	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	入園料助成金	交付人数	人	2138	2255	2259
		保育料助成金	交付人数	人	5632	5707	5801
	成果分析	私立幼稚園の平均的な保育料(月額)に対する補てん率	交付金額/私立幼稚園保育料平均月額	円	目標値 8.6	実績 8.6	8.6
			%	達成率 100.0	100.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価		
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	明らかとなった課題	特になし。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	助成金の単価	入園料は200円、保育料は100円増額する。		4月から	
	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
評価理由						
幼児期は人間形成の基礎が培われる重要な時期であり、幼児教育を振興するという意味からも、当事業は大変重要な役割を果たしているものと考えている。このため、今後も、私立幼稚園等の入園料や保育料の助成を継続していく必要があると考えている。						
評価日		平成20年5月15日			記入者職氏名	教育総務課長 村上 光利

⑨評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由	評価日					

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	2132
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます			
	主要課題	1すべての子育て家庭への支援			
施策の方向	3経済的支援の充実				